

736. 無水酢酸

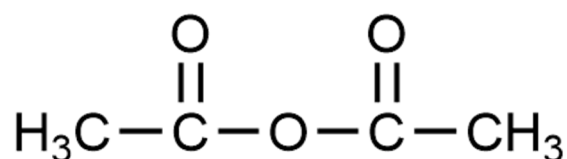
別 名：酢酸無水物、アセチルオキシド、酢酸アセチル、アセチルアセタート、ビス酢酸無水物、酢酸アセチル、二酢酸無水物

管 理 番 号：736

PRTR 政令番号：1-466 （化管法施行令（2021 年 10 月 20 日公布）の政令番号）

CAS 登録番号：108-24-7

構 造 式：



性 状：無色透明の液体 揮発性物質

- ・無水酢酸は、酢酸繊維素、医薬（アスピリン）、香料、染料、酢酸エステル類などの原料に使われています。
- ・排出及び移動に関する概要については、PRTR データの公表（2024 年度末）後に記載します。

■用途

無水酢酸は、酢酸繊維素、医薬（アスピリン）、香料、染料、酢酸エステル類などの原料に使われています。

■排出・移動

化学物質排出把握管理促進法（化管法） 改正後の PRTR データの公表（2024 年度末）後に記載を行う予定です。

■環境中での動き

大気中に排出された無水酢酸は、OH ラジカルにより分解され、11～22 日で半分の濃度になると算出されています¹⁾。水中に排出された場合は、経済協力開発機構（OECD）テストガイドラインによる試験では、微生物分解はされやすいことが報告されています¹⁾。また、加水分解によって酢酸を生じることが報告されています¹⁾。

■PRTR 対象物質選定の根拠（有害性）

経口慢性毒性 無水酢酸は、化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法） のリスク評価（一次）評価 I では、NO (A) EL 等が体重 1 kg 当たり 1 日 0.56 mg とされています²⁾。

■人健康

無水酢酸は、化審法で、平成 24(2012)年 3 月 22 日告示で人健康影響における優先評価化学物質に指定されていますが、2022 年 3 月時点では、わが国では無水酢酸の環境中へ排出後の人の健康に関するリスク評価は行われていません。

■生態（有害性・リスク評価）

2022 年 3 月時点では、わが国では水生生物に対する信頼できる PNEC（予測無影響濃度） は算定されていません。

生産量等		輸入量（2019 年）：約 5100 トン ³⁾ 輸出量（2019 年）：約 7500 トン ³⁾ 【化審法：優先評価化学物質（通し番号 93）として】 製造・輸入数量（2019 年）：約 39000 トン ⁴⁾		
排出・移動量 (PRTR データ)		化管法改正後の PRTR データの公表（2024 年度末）後に記載を行う予定です。		
PRTR 対象物質選定（2021 年 10 月改正政令）の根拠（以下の欄に「○」または根拠を記載）				
	有害性	経口慢性毒性		
	排出量等 (2014～2017 の平均)	PRTR 排出量	PRTR 移動量	推計排出量 または 製造・輸入数量
	環境モニタリ ング結果 (2008～2017)	複数地域検出※1	※1：「御利用にあたって」に記載の該当調査で 2008～2017 年の 期間に複数地域で検出された場合に選定根拠とします。	
	環境保全施策 上必要な物質 (法令等)			
環境データ※2 (～2022.3 公表 時点の最新)	—			
適用法令等 (2022 年 10 月時 点)	- 化学物質排出把握管理促進法（化管法）：第一種指定化学物質 - 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）：優先評価化学物質（人健康影響） - 大気汚染防止法：<u>揮発性有機化合物（VOC）</u>として測定される可能性がある物質 - 海洋汚染防止法：<u>有害液体物質 Z 類</u> - 日本産業衛生学会勧告：<u>作業環境許容濃度</u> 21 mg/m³（5 ppm） <u>GHS 分類結果</u>^{5)※3}			



※2：環境データについては、PRTR 選定根拠に用いたデータと必ずしも一致しないことがあります。詳細は、「御利用にあたって」をご確認ください。

※3：2017 年までの GHS 分類結果は、対象物質選定根拠のひとつとして考慮されますが、必ずしも化管法対象物質の選定根拠になっていないことがあります。（該当する危険有害性についてピクトグラムを示します）

■ 引用・参考文献

- 1) (一財) 化学物質評価研究機構「化学物質安全性（ハザード）評価シート」
https://www.nite.go.jp/chem/chrp/chrp_search/dt/pdf/CI_02_011/2000-1.pdf
- 2) 経済産業省「リスク評価（一次）評価 I で用いた人健康影響のデータ」（2016 年度）
https://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/files/information/ra/161227.301.pdf
- 3) (株) 化学工業日報社『17221 の化学商品』（2021 年 1 月発行）
- 4) 経済産業省「優先評価化学物質の製造・輸入数量」（2019 年度実績）
https://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/files/information/volume/priority/volume_priority_2019FY.pdf
- 5) NITE 統合版 政府による GHS 分類結果
<https://www.nite.go.jp/chem/ghs/m-nite-108-24-7.html>

■ 性状・用途に関する参考文献

- ・(株) 化学工業日報社『17221 の化学商品』（2021 年 1 月発行）

■ 改訂履歴

版数	発行日	改訂内容
第 1 版	2023 年 3 月 9 日	初版発行
第 1.1 版	2025 年 3 月 24 日	用途修正(食品衛生法記述について正確性が不十分のため一律削除とした)